

参加型まちづくりの展開に関する研究  
 ー福岡市南区まちづくり事業の進展を事例としてー

九州大学工学部 学生会員 亀岡 崇  
 下関市立大学経済学部 正会員 坂本紘二  
 九州大学大学院工学研究院 正会員 外井哲志

1. はじめに

福岡市南区では市による地域づくり推進事業の一環として、平成8年に南区地域づくり推進協議会を立ち上げて以降、市民主体のまちづくりの実現を目標に様々な事業活動を展開し、他区にとってモデルとなるような成果を挙げてきている。それらの活動を追跡しながら、参加型まちづくり推進の意義と課題について明らかにする。

2. 福岡市南区のまちづくり事業

(1)福岡市まちづくり活動支援事業実施要綱

平成8年、福岡市まちづくり活動支援事業実施要綱により、福岡市各区が各々の裁量により参加型のまちづくりを目指すこととなった。この要綱では事業の目的は、「市民と行政のパートナーシップによる魅力あるまちづくりの推進」また、「自主的に取り組む街づくり活動を支援することとされた。「区長はこの目的を達成するための事業に対し助成金を交付することができ」、「区長はまちづくり協議会の設置をする」。協議会の役割としては助成を受けようとする団体を審査し、区長に意見を述べる機関、また、上記の目的を達成するための事業を行う機関と位置付けられている。

(2)助成を受けた団体とその活動

平成8年度にモデル事業として5団体が活動を開始して以来、現在、数々の団体が活動している。これらの助成を認めるかどうかについて、協議会委員は「課題の把

握度」、「自主性」、「具体性」、「自立意識」、「公開性」などの観点から審査している。これまでに助成を受けることのできた団体の活動内容は、主に、自然保護・環境美化、ふれあい交流活動、芸術・文化、伝統行事、福祉、調査研究(地域を知る)がある。また、既に助成期間を終え、支援金なしで活動している卒業団体を含め、助成を認められた団体の活動内容を表-1に列挙する。

(3)南区地域づくり推進協議会の活動

南区では、要綱の施行を受け、南区に関係する12人の委員による「南区地域づくり推進協議会」を組織した。協議会は行政、市民、専門家など多方面から構成され、助成団体の審査や様々な事業を行っている。この事業には協議会のメンバーも参加しており、協議会が行政と市民、専門家を繋ぐ役割を果たすと同時に南区のまちづくりの中心ともなっている。図-1は協議会の役割、立場的な位置を踏まえた関係図である。

また、協議会の行ってきた事業は様々であり、表-2で事業の簡単な分類を、図-2で過去の事業を年月の流れを追って紹介する。図-2を見ると、当初は基礎づくり型の事業を、その後、人づくり型とまち改善型の事業を平行して行っている。そして、平成14年度には区の基本計画の策定にまで結び付ける事を目的とした事業を行った。その結果として「タンケンタイ」の発見したまちの情報は基本計画に参考資料として掲載され、区の魅力作りの内容は本文中に記載されることとなった。

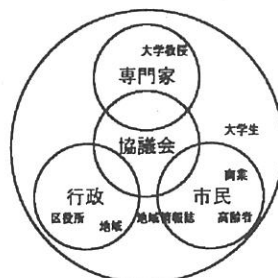


図-1 協議会の関係図

表-1 助成団体の一覧

「博多区まちづくり協議会」 「那珂川に清流とホテルをよみがえらせる会」～ホテルの里づくり運動～ 「三宅『みち』を考える会」～ウォーキングロードづくり～ 「野多目校区町おこし運動振興会」 「鶴田『町おこし』実行委員会」～郷愁を覚える鶴田のまちづくり～ 「花畑あしたばクラブ」～ふれあい、助け合い、心をつなぐ劇づくり～ 「若久サミット」～ふれあい深める三世代交流事業～ 「第二宅老所よりあいを支える会」 ～お年寄りの笑顔があふれる住民参加型の福祉～ 「中公園をかたろう会」～中公園の自然とかたろう～ 「玖珠町『長住の森』を育てる会」～玖珠街交流「長住の森」育成事業～ 「おおいけ会」～「アメニティ大池」地域マップをつくらう～ 「玉川コスモス会」～コスモスのまちづくり運動～ 「夢大橋会」～大橋活幹(いきいき)まちづくり～ 「西高宮『手をつなごう会』～西高宮『ふれあいフェスタ』～ 「アクト11(いちいち)」～学Be塾(まなびじゅく)～ 「風の見える美術館実行委員会」～風の見える美術館～ 「大橋地区まちづくり推進協議会」～おおはしコミュニティ～ 「探検・集まれ・三世代委員会」 ～探検・集まれ・三世代(環境とスポーツを通して)～ 「三宅消防史編集委員会」～「三宅消防史」をつくらう～ 「赤永西校区地域づくり推進協議会」～赤永西校区防災マップを作らう
---

表-2 まちづくり事業の分類

- ・まちづくりの基礎づくり  
 調査・・・住民の意識・意見をアンケートなどにより確認する。  
 まちづくりのシステム形成・改善・・・組織・施設等の形成・改善
- ・まちづくりの人づくり  
 事業宣伝・報告・・・現行事業や過去に行った事業の内容などの宣伝。  
 情報提供・・・まちづくりに関する専門的な知識を持った人を育てる。
- ・まち改善(案の作成から活動まで)  
 問題発見・・・まちの問題点を探索し、問題解決案を考える。  
 魅力作り・・・まちのよいところを探索し、改善案を考える。

